



# いとう まさし 伊藤昌志 特集

## ~いつもいきいき四日市の会~



(討議資料)

伊藤 昌志(いとうまさし)

政治活動の経緯と主な歩み

平成15年

NPO法人設立

平成23年

東日本大震災で  
様々な支援活動(継続中)

平成23年

政治団体「龍馬プロジェクト」入会

NPO活動や災害ボランティア活動の経験から、政治の世界に飛び込むことを決意し、同団体に入会しました。

現在も鈴木英敬三重県知事や全国の地方議員らと共に、地方行政から国家観までを語り尽くし、研究、研鑽を積んでいます。

平成24年

四日市市長選挙出馬(次点2万4288票)

地盤、看板、鞆の何もない市民が、しがらみのない四日市を目指して、挑戦しました。私自身の力不足により当選することはできませんでしたが、得票数の約30%ものご支援を頂戴し、沢山の方々の思いを感じることが出来ました。



平成28年

四日市市長選挙出馬を断念  
森智広氏(現市長)応援、当選!

4年前と同じ思いで再挑戦を目指しましたが、同じく市政改革を目指す森氏の応援に回りました。20年続いていた、特定政党と特定団体からの推薦を受ける市長政権に、終止符を打つことが出来ました。

平成29年

三重大学大学院  
人文社会科学部研究科入学

改めて地方行政、自治体法務を中心に研究し始めました。現代の四日市、三重県に即した地方行政の在り方を追求しています。



平成30年〜現在

西日本豪雨災害では京都や岡山へ、北海道胆振東部地震災害では安平町へ赴き、災害支援活動に従事しました。地域活動では、四日市高校PTA会長を仰せつかり、政治活動は龍馬プロジェクトにおいて研鑽を積み重ね、駅立ち等でその活動報告をさせていただきました。

現在、NPO法人の代表として、個別指導塾、陸上競技部、健康講座の現場を中心に全力で取り組んでいます。

### 私の思い 「政治を変えて世の中が変わる！」

戦争なく平成が終わろうとしています。この先も、平和を維持し続けるために、憲法はどうすべきでしょうか？

憲法を変えなければ戦争は起こらないのでしょうか。憲法改正をすれば戦争のない日本ではないのでしょうか。今こそ、私たち国民一人ひとりが真剣に議論していかなければなりません。

「あの時、政治に興味のない人が多い世の中だったから、戦争が起きてしまった」では子や孫、次世代の人たちに顔向けできませんよね。一人ではどうしようもない思いがちですが、あなたが！私が！一人でも多くの方が政治に興味を持つことで、政治不信に繋がる汚職がなくなっていく、良い政治が出来ていきます。そのために、まずは目の前の地方政治から変え、私たちの生活をより豊かにしていきましょう。

そして、この国がいつまでも安心して暮らしていける国であり続けますように。





# 伊藤まさしの3つのお約束

政治の主役は私たち市民一人ひとり。

超少子高齢化社会の現代、  
予防医療の充実は  
不可欠です。

市民の健康寿命を  
延ばすことで元気な  
高齢者を増やし、医  
療・介護分野への財政  
負担を軽くすること  
を目指します。そのた  
めに、**動ける身体を維持す  
る運動の普及・啓発、安心  
安全な医療・介護体制の充  
実**を図ります。  
更に、子ども達の命を  
守る医療体制の充実も  
図ることで、誰もが元  
気に生き続けられるま  
ちを目指します。

**地域の声を  
拾い集めます!**

子育て支援、教育の充実、健康保持・  
増進、伝統行事の継承に、地元商  
店・地元企業の活性化!

お一人おひとりの声をお聞  
きし、民意を反映した政治  
を目指します。  
そのために、電話でも、  
メールでも、直接でも!  
皆様の改善提案をお聞き  
して、必ず反映していくこ  
とをお約束致します。

**市民の  
健康寿命延伸  
を目指します**

**新時代に  
「東海の四日市」  
を目指します**

ご一緒に、政治を  
身近なものに  
していきましょう。

人口減少が進む現代、元号が変わる新時代は自治体間競争が始まります。

東海三県では愛知、岐阜、三重の順が一般的ですが、1番に三重の名前が呼ばれるような、魅力的な街を目指しませんか?! そして四日市は、「関東の横浜」「関西の神戸」のように「東海の四日市」を目指して! そのためには、**住みたくなる、観光で訪れたくなるまちづくり**が必要です。**図書館をはじめ公共施設の充実、全体を見通した公共交通機関や道路の整備、空気・水・土地の安心安全な環境づくり、世界や全国で活躍する人や物のブランディングなど、民意をふまえた政策を提案していきます。**

☆全国1700余りの市町村の政策  
の中には、先進的な政策が沢  
山あります。その好事例を参考  
に、**私たちの地域に合わせた政策  
を実行していきます。**

いつもいきいき  
四日市の会



〒510-8014  
四日市市富田3-13-40  
鈴与ビル4階  
TEL 090-8953-9616  
sakuraodoru@yahoo.co.jp

伊藤まさし後援会に  
ご入会ください。

## 伊藤 まさし

### 【略歴】

昭和45年1月17日生 順天堂大学体育学部健康学科卒業 体育学士  
実業団陸上選手、企業・役所勤務を経て、スポーツ・健康づくりのNPO  
法人を設立。県や市町で健康体操などを作成。  
2011東日本大震災を機に、それまでの地域活動、ボランティア活動経験  
から政治の道に進むことを決意。  
現在三重大学大学院人文社会科学部研究科在学中。

### 【好きな言葉】

至誠通天・勇往邁進・大乘利他  
明日死ぬかのように生きよ。永遠に生きるかのように学べ。  
～マハトマ・ガンジー格言より～

### 【主な役職】

- NPO法人四日市ウェルネスクラブ 代表  
(個別指導のトライプラス富田駅前校塾長・陸上競技部監督)
- 四日市サウスライオンズクラブ 薬物乱用防止委員長
- 四日市高校陸上競技部OB・OG会顧問 ●三河陸上競技協会幹事
- H27年度富田中学校PTA会長、H30年度四日市高校PTA会長